PIDつばさの会講演録　入手申込書

ご希望のナンバーに✔を付けて郵送、またはEメール添付送信のいずれかでお送りください。

　・〒105-0001東京都港区虎ノ門3-11-8山田ビル3F日本小児感染症学会内

　・Eメール wingpost◆npo-pidtsubasa.org (◆を＠にしてアドレスを完成してください)

□ 1) 平成 4年 9月　：免疫不全の概略と症例について

□ 2) 平成 5年 7月　：日常の小さな疑問から先進医療まで

□ 3) 平成 6年 7月 ：ガンマグロブリン製剤について ／　C 型肝炎について

□ 4) 平成 7年 9月 ：慢性肉芽腫症（ＣＧＤ）について

□ 5) 平成 8年 9月 ：ブルトン型遺伝子解析について

：高ＩｇＭ症候群とウイスコット・オルドリッチ症候群の遺伝子解析について

□ 6) 平成 9年 9月 ：慢性肉芽腫症の遺伝子治療について／成人患者のケアとその問題点について

□ 7) 平成11年 8月 ：先天性免疫不全症と骨髄移植／高ＩｇＭ症候群と骨髄移植

□ 8) 平成17年10月 ：γグロブリン療法について／重症複合型免疫不全症（SCID）の診断・治療・治療後の問題点について

□ 9) 平成18年 4月 ：慢性肉芽腫症のお話

□ 10）平成18年12月 ：原発性免疫不全症にたいする骨髄移植について

□ 11）平成19年 4月 ：HLA 不思議物語

□ 12）平成19年10月 ：γグロブリン在宅療法について／原発性免疫不全症の遺伝子治療について

□ 13）平成20年 3月 ：原発性免疫不全症の迅速な診断と適切な治療のために

□ 14）平成20年11月 ：ＰＩＤ（原発性免疫不全症）と私

□ 15）平成21年 4月 ：原発性免疫不全症 ～過去・現在・未来～

□ 16）平成21年11月 ：先天性免疫不全症との付き合い方

□ 17）平成22年 4月 ：成人X 連鎖無ガンマグロブリン血症患者さんの生活の質（QOL）について

□ 18）平成22年10月 ：原発性免疫不全症に対する骨髄移植とその後の経過

□ 19）平成23年10月 ：PID 患者のQOL 向上のために～PID 合併症とその予防～

□ 20）平成24年 4月 ：原発性免疫不全症に対する遺伝子治療の現状と問題点

□ 21）平成25年 9月 ：自己炎症性疾患について

□ 22) 平成26年 5月 : iPSが切り開くこれからの医療

□ 23) 平成27年 5月 : どうやって遺伝子を治療するの？

□ 24) 平成28年 5月 ：原発性免疫不全症の成人診療科へのトランジションを考える

□ 25) 平成29年 5月 ：遺伝子治療はここまで進んでいる～遺伝子治療の現状と未来～

□ 26) 平成30年 5月 :自己炎症性疾患の診断と治療のいま

　　　　　　　　　　　:患者QOLの向上を目指した免疫グロブリン補充療法

□ 27) 平成30年11月 ：自己炎症・家族性地中海熱／iPS細胞と免疫不全の治療～研究開発の最新情報

□ 28) 平成31年 5月 ：免疫不全症新生児スクリーニング開始に向けて

□ 29) 平成31年11月：最近発見された新しい自己炎症疾患

□ 30) 令和 2年12月 ：ＰＩＤ患者への予防接種

□ 31) 令和 3年11月 ：北海道で開始された原発性免疫不全症の新規新生児マス・スクリーニングについて

**申込者氏名：　　　　　　　　　　　　 電話番号**

**送 付 先：**

**※あなたはPIDつばさの会の会員ですか？（ はい・いいえ ）**(入会申込み中の方も会員となります)

・「いいえ」の場合…**希望冊子数( )冊×300円＋送付手数料500円　合計( )円**

　　が必要となります。冊子お届けの際、ご案内を同封しますのでよろしくお願いいたします。